

現代民俗学会第 18 回運営委員会

【日時】：7 月 23 日(土) 午前 10 時 00 分

【場所】：成城大学 3 号館 2 階 32G 室

【出席者】：石本敏也、及川高、小熊誠、武井基晃、塚原伸治、徳丸亞木、中野泰、古家信平、渡部圭一

一．編集委員会（徳丸委員、渡部委員）

（1）第 3 号関連

Web 掲載用の和文要旨について、論文・研究ノート掲載者 3 名に依頼中である。

（2）第 4 号関連

一般投稿の査読過程、特別寄稿論文の依頼、誌面構成、刊行までのスケジュールについて報告がなされた。

なおエントリー者の中に震災対応の要望があったため、該当会員の投稿期限は約 1 ヶ月後の 8/29(月)とする。

（3）第 4 号における版組み（DTP）の外注について

今後の継続的・安定的な刊行を目指すため、第 4 号から版組み（DTP）の外注を検討する。投稿が出そろいページ数の大まかな見積もりが可能となる次回運営委員会以降に必要予算を含めて再度検討する。

（4）論文の電子公開について

創刊号は刊行（2009 年 3 月末）から 2 年以上を経過しており、雑誌のサーキュレーション向上の目的から、論文の電子版の公開について検討が必要と思われる。

創刊号の論文については執筆者から Web での公開の許可を得ているが、2 号以降の批評・翻訳については投稿規定ではカバーされていないため、個別の対応が必要とされる。

二．総務委員会（石本委員、武井委員）

（1）会計等報告

1)年次大会報告

来場者数は会員 43 名、非会員（芳名録）23 名の計 66 名だった。年会時に 2 名が新入会した。雑誌売り上げは第 1 号 2 冊、第 2 号 2 冊、第 3 号 1 冊だった。

2)年間の会計報告の公開

次年度より総会（年次大会）後の会誌発送時に同封し、欠席の会員にも届くようにすることとなった。

3)会費未納者

2年(2010～2011)未納者17名には、第3号発送時に納金の案内を同封した。3年(2009～2011)未納者5名には最新号は送らず、夏明けをめぐりに納金のお願いと会員資格に言及した案内を出す。

(2) 新入会員報告

2011年4月以降のメール審議で承認された新入会員(一般2、学生7)について報告された。

(3) 退会者承認

退会届を受理した会員について、入金を確認の上、承認した。

(4) 被災地対応

岩手・宮城・福島県在住の会員の2011年度分会費免除する件の該当会員(一般3人、学生1人)について報告された。

(5) 会誌販売 於日本民俗学会

1. 9月10日(土) 談話会(共催):担当の小島氏に問い合わせ中。
2. 10月1日(土)・2日(日) 年会:8/26締め切り。

(8) 次回、運営委員会 9月10日(土)午前 於成城大学